

# 市政おおの

54. 11. 1

No.306

## 炭焼き60年

### 山を愛し、山に生きる麦田さん

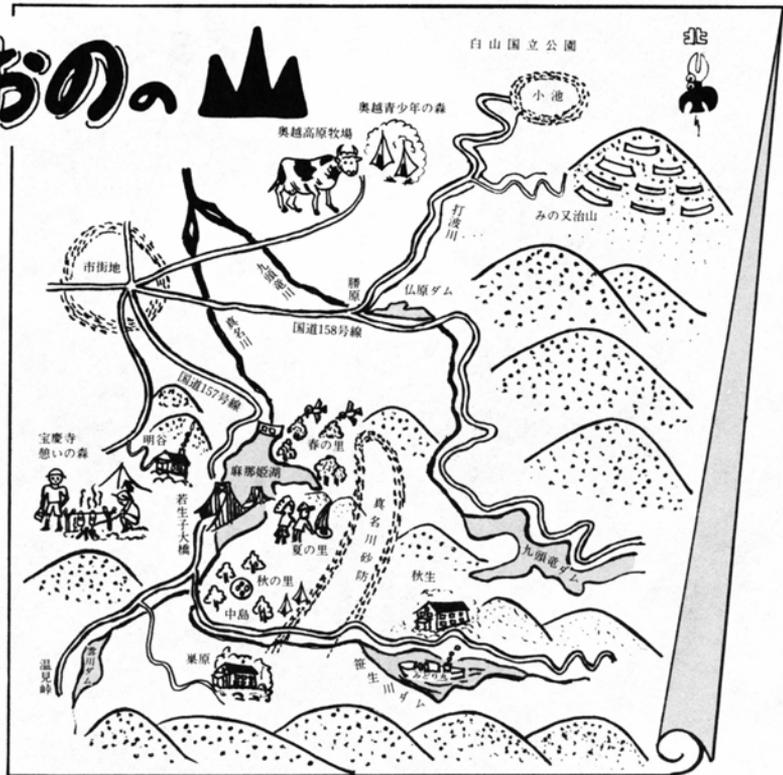
気持ちよく晴れた日など、木本の山あいから一筋の煙が立ち上っているのが見えます。ここが麦田太吉さん（74歳、木本領家）の炭焼き窯です。

麦田さんは15歳のころから先代と共に炭焼きを始め、ことして60年、この道一筋の老練家です。

現在の窯は明谷林道（木本）の終点から約 200mの所にあり、3年前に造られました。ここには麦田さんの山林があり、毎年4月から12月の雪が降るまで植林をしながら、息子の吉造さん（49歳）と共に炭を焼いています。

点火してから1週間、煙が青くなると出来上がりますが「点火した後火が消えないようにたき口をふさぐのが炭の良しあしを決めるコツ、火止めをして窯から炭を出すときが一番楽しい」と炭焼き人生の喜びを話していました。

# おおのの山



生かし、守るは市民の務め

市面積の八四%を占める

大野市面積の84%は山です。豊かな資源を提供してくれる山、安らぎと英気を与えてくれる山、でも、ともすると災害を引き起こす山……。

この山を上手に活用し、守ることは市民の務めです。今日は私たちの生活に身近な“おおのの山”の生かし方、守り方などについていくつかの例を拾いましたので紹介しましょう。

## 造林

### 山林経営と治山めざす

毎年410ヘクタールを植林



山仕事に活躍する「みどり丸」(笹生川ダムで)

秋生にある大野市森林組合の造林地では、降雪期を前にして今、植林作業が急ピッチで行われています。

山の朝は早く、午前7時過ぎには男・女20人の作業員が市内で唯一の造林専用船「みどり丸」に乗り込み笹生川ダム対岸の造林地へ向います。造林地に到着しますと100～150本の杉苗を背負い、伐採地に手際良

く植林をし作業が終わる午後5時までは、1人平均150～200本の苗木を植えます。

森林組合ではこれまで笹生川ダム周辺の山林に、公団分収・市行造林などで約630㌦を植林しました。

市内では毎年約300㌦が植林され人工造林面積は9,200㌦、造林達成率は約30%になっています。

福井県がグリーン県政の一環として、54年度からは3カ年計画で県下で12万㌦の植林を進めていますが、大野市ではこれまでより約100㌦多い410㌦が毎年植林される計画です。

市ではさらに深い山の植林を進めるために、林業構造改善事業の中で昭和48年には秋生に、ことしは巢原に作業員宿舎を建設しました。宿舎は鉄骨2階建てで、どちらも同じ規模です。ことし建設された巢原の宿舎は2,200万円が投じられています。

収容人員は30人で、一階には食堂浴室・和室2、二階には15畳の和室をはじめ7室があり、管理運営は市森林組合が行います。

同組合では現在230人の作業員で市内の植林を積極的に請負ってい

山を生かす

おおのの山



◀杉苗の植林が進む秋生の山々  
▼オウレン出荷作業に余念がない  
加藤宇左衛門さん(小池で)



ますが、権守七太郎専務は「この豊富な森林に植林をして山林経営で利益を得ると共に、治山・治水を図ることが最も大切」と植林の必要性を強調しています。

畑で4年、定植してから8～9年と長い年月がかかり、しかも限られた地域でしか栽培出来ないため、漢方薬の原料としてたいへん貴重なものです。

現在大野市で約200㍍が栽培されており、昨年は全国の60%を占める7,000㍍が生産され、関西方面をはじめ全国各地へ出荷されています。

オウレン栽培

全国の六割を生産

収穫まで十年、貴重な漢方薬に

小池地区では今、オウレンの収穫がたけなわです。

祖父から3代オウレン栽培をしている加藤宇左衛門さん(64歳)も毎日株割りや毛焼き、乾燥などの出荷作業に追われています。

オウレンは気温の低い高地が栽培に適していますが、加藤さんは「海拔700～800㍍ぐらいの所が根も太くなり病気にもかかりにくいので、小池では昔から作られています」と作業を進めながら話していました。

オウレンが収穫出来るまでには苗



20 森目新河原

富島を過ぎると森目があり、九頭竜川寄りに新河原があります。

集落にはいくつかの大きな温室が見られ、中にはバラ・カーネーション、すぐ近くの畑には菊が栽培されていました。上森目には奥越花卉生産組合があり、奥越各地から集められた種々の切り花は、大阪・岐阜・福井の市場に出荷されています。今は菊の最盛期で集荷



場の黑板には「精興の鶴」「天寿」「銀秀芳」「銀セイコー」の名が書かれてありましたが、新しい品種を生み出した人が名称をつけるそうです。稲作転換促進特別事業の一つとして功績が認められ、今年3月には中農農業賞を受賞しました。新河原にある温室では、鉢植えの洋ランが所狭しと並べられ畑では夫婦が来年7月に咲く「一番星」という菊苗を植えていました。新河原のすべて、森目も数戸を除いて姓が「松田」で、各家ではお互いに主人の名で呼び合い、学校では先生が「典子」「明代」「さおり」といった名前で見童を呼んでいます。

富島・森目・麻生島にまたがる栗原は、100㍍あるといわれていますが、戦前は松・ドングリ・ナラが生い茂っていました。戦後の食糧難から開墾が始められ、現在は基盤整備も完了し美しい田に変わりました。(T生)

## 山を守る

## おおのの山

## ミノ又治山事業

不毛の山膚に  
よみがえる緑もう起こりません**自然崩壊**

幾層ものコンクリート壁で固められた、かつての大崩壊地

17年の歳月と27億 5,000万円をかけ、福井営林署の手で進められてきた上打波ミノ又谷の治山工事はこの程完成し、11月14日に完工式が行われます。

中洞から打波川支流のミノ又谷を登ること約10<sup>分</sup>、海拔 1,300<sup>m</sup>の地

にかつての大崩壊地があります。

今はすりばち状の山全体が大きなピラミッドのように幾層ものコンクリート壁で固められ、壁と壁との山膚にはクローバやヨモギ・エニシダなどの草が植えられて、緑が一面によみがえっています。

昭和18年5月18日、ミノ又谷最奥部で突然大崩壊が起こり、土砂は山津波になって2<sup>分</sup>。下流の「越岩屋」の出作り6戸を一瞬にしてのみ、5人の尊い命を奪いました。

その後、昭和23年の福井地震、36年の北美濃地震で崩壊はますますひどくなり、ついに36年9月の第2室戸台風では崩壊土砂が土石流となって流れ出し、打波川沿いの県道や橋発電所を破壊するとともに、田畑などにも大きな被害を与えました。

ミノ又の治山事業は昭和24年から大阪営林局や県によって行われてきましたが、度重なる災害で荒廃は拡大する一途をたどったため、昭和38年には集中的かつ強力に復旧治山事業が行われるよう、福井営林署の直轄民有林治山事業となり現在に至っています。

ミノ又大崩壊で奥さんと二人の子供を亡くされ、当時上打波の中村に住んでおられた三橋新作さん(70歳中保)は「家族3人を亡くしましたが、この教訓を生かされ立派な工事が出来ましたことは誠にうれしいです。人間がいろいろな面で自然を破壊している今日、ミノ又は人間が自然を守り、緑をよみがえらせようというすばらしい営みです。これで打波川沿いは安心して林業に励むことが出来ます」と完成を喜んでいます。

## 真名川砂防工事

## 46億円でえん堤14基建設

## ダムや山林、施設を守る

真名川砂防工事が建設省の手によって始まったのは昨年の4月。

真名川ダムと広大な山林、それに国道や奥越高原県立自然公園の施設を守るために、昭和61年までの9カ年計画で総額46億円が投じられます。

工事は崩れやすい谷に14基のえん



大規模な仙翁谷えん堤工事

堤を築くことになっており、昨年からは仙翁谷・登り谷・大雲谷の3カ所で大規模なえん堤造りが進んでいます。対象区域は真名川ダムの上流2,237平方<sup>m</sup>で、海拔は271~1671<sup>m</sup>と起伏が激しく、その上地質も断層や破碎帯が通っていて、これまでも数多くの山崩れがありました。

とりわけ40・9風水害では、こわぞ谷、木落し谷などから大量の土砂が流出し、西谷村に壊滅的な被害を与え、真名川流域の歴史の流れを変えてしまいました。

真名川砂防はこのような災害を抜本的に防ぐために行われるもので、市民の安全を守るための大切な治山治水工事です。

山に親しむ

おのの山

宝慶寺憩いの森

キャンプ場来年オープン

自然散策や林産物研究にも最適



林間広場でバレーボールを楽しむ市民

昭和51年から宝慶寺で建設が進められてきた「宝慶寺憩いの森」は、近く完成します。

市民のレクリエーションと林業振興という2つの目的をもったこの憩いの森には総額1億1,800万円が投じられ、モダンな林業振興センターを中心に9,000平方メートルの林間広場、150人収容のキャンプ場、清流と滝が楽しめる2,242メートルの林間遊歩道、総合案内所などが設けられており、来年からは市民のみならず大いに利用していただくことが出来ます。

管理運営は市森林組合が当たり、近年中には幹線道路千本杉林道のうち、宝慶寺集落から憩いの森までの約780メートルが舗装されます。さらに近い将来には、散策を楽しみながら植物の観察が出来る自然研究林や、林産物の生産方法を紹介するワサビ沢オウレン畑などが設けられる計画です。

私たちに安らぎと英気を与えてくれる森林、この機能を十分に発揮しながら林業の振興にも役立つ憩いの

スマイル

「食欲の秋」

天高くツマ肥ゆる候

森にするよう、関係者は運営プラン作りに励んでいます。管理運営の面や設備の面などで、

よいアイデアがありましたら市林務課（6-1111内線341）へお寄せ下さい。お待ちしております。

秋の里

真名レク・エリアの中心に1億円かけさらに充実

中島の「秋の里」はシラカバ・モミジ・ナナカマド・ブナなどが紅葉し、日曜日にはグループや家族連れでにぎわっています。

この秋の里は昨年、建設省が真名川ダムの周辺整備として2億3,300万円をかけ河川敷20㍍を造成したもので、園内には2万7,000平方メートルの芝生広場、3,500メートルの遊歩道が設けられ、外周りには80種、約1万8,000

本の木が植えられています。

この整備を引き継いだ県と大野市は、「麻那姫湖青少年旅行村」として今年度から58年度までの5カ年計画で秋の里と佐開を整備することになりました。

秋の里には1億円をかけたテントサイトや給水施設・管理棟・多目的グラウンド・駐車場 テニスコートなどを整えます。

さらに、佐開には3,400万円キャンプ場や水遊び場・遊歩道・駐車場を造る計画で、近い将来、中島から堀兼までの真名川流域は「春の里」「夏の里」を含めて一大レクリエーションエリアになります。



グループや家族連れでにぎわう秋の里

## 幼児のことばの治療教室

### 有終東小で始まる

#### お悩みの方は気軽に相談を

市では10月から就学前の言語障害をもつ幼児を対象に「ことばの治療教室」を始めました。この教室は県下で初めてです。

現在市内の幼稚園や保育園の入園児の中に27人の言語障害児がいます。

言語障害には、ダ行がラ行になったり、サ行やタ行がうまく言えない構音障害や、声がかすれたりかん高過ぎる声の障害、精神的な原因が多いどもの外、失語症・難聴などいろいろの種類があります。

治療教室は有終東小学校の特別教室で行われ、相談室・検査室・遊戯室などがあり、補聴器をはじめ各検

査器具類が完備しています。

現在指導は1週間に2回の割合いでマンツーマン方式で進められています。

指導に当たっている福田清子先生は「特に3歳児検診で言葉についての指摘を受けたり、家庭で物も言わない・落ち着きがなく行動に異常がある・視線が合わないなどと少しでも心配や悩んでいる方は、気軽に相談してほしい」と話しています。

相談先は有終東小学校(5-6550)の「ことばの治療教室」へ。

治療費などの経費は、一切いりません。



発声の練習する幼児

### 教育委員に玉村正弥氏

固定資産評価審査委員  
選挙管理委員も決まる

任期満了に伴う教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任、それに選挙管理委員会委員の選挙が9月28日の定例市議会本会議で行われ、次の方々が選任・選出されました。敬称略

〈教育委員会委員〉

玉村 正弥 (57歳 新町) 新

〈固定資産評価審査委員会委員〉

木間 祐順 (64歳 木本) 再

〈選挙管理委員会委員〉

加藤 庄松 (75歳 日吉町) 新

中村 道彦 (53歳 牛ヶ原) ♫

永田 房子 (55歳 新庄) ♫

石田 泰蔵 (72歳 橋爪) ♫

10月12日に開かれた選挙管理委員会で、委員長に石田泰蔵氏、委員長職務代理者に加藤庄松氏が選ばれました。

## 衆議院議員総選挙

### 大野市の投票率81.87%

前回より5.97%低い

10月7日に行われた衆議院議員総選挙の大野市の投票率は81.87%で前回の昭和51年12月の同選挙より、5.97%低くなりましたが、県下7市のうちでは最もよい成績でした。

大野市の投票・開票記録は次のとおりです。

【投票記録】▷当日の有権者 男 14,445人、女16,309人、計30,754人  
▷投票者数と投票率 男 11,831人 (81.9%)、女13,348人 (81.84%)、計 25,179人 (81.87%)

【開票記録】▷有効投票25,039、▷無効投票 139、▷持ち帰り 1

【候補者別の得票数】

福田 一 16,538票  
たばた 政一郎 3,118票  
よこて 文雄 2,711票

平泉 渉 1,568票  
マキノ 隆守 762票  
元山 章一郎 342票



市役所での即日開票

### 今月の納税

国民健康保険税 第3期分

30日までに納めて下さい

## 陽明中ブラスバンド

# 中部日本で準優勝

## 2年連続の好成績

10月10日、名古屋市の愛知文化講堂で開かれた中部日本吹奏楽コンクール本大会に、福井県代表として参加した陽明中学校ブラスバンド部は見事に準優勝を果たしました。



練習に励むブラスバンド部員

同校は昨年に

続いての出場で、昨年は優勝を成し遂げています。

大会には中部各県の代表10校が参加し、課題曲、随意曲（3曲の中から抽選で1曲）の外、当日楽譜を渡される初見曲をその場で演奏するという大変難しいものです。

現在部員は100人、練習は毎日放課後5時まで行っています。

指導に当たっておられる木下先生は「音楽によって生徒の心を少しでも柔らげてやりたい。練習を通して生徒間の和が生まれ、礼儀正しくなった」とその成果を話し、部長の山本嘉裕君（3年）は「優勝は出来なかったが部員一同が力を合わせ一生懸命練習出来たのだから満足です」と明るく話していました。

拡大しているところから、転作目標面積はこれまでの39万1,000㌦から53万5,000㌦とし、米の政府買入れ限度数量も減らす方針で検討を進めています。

一方、上積みされる転作面積は地域の要素を抑え、水田面積と米の生産量を加味したもので配分される意向が強く出されています。

### ◆年賀はがき発売は11月5日

昭和55年お年玉つき年賀はがきが11月5日（月曜日）から発売されます。早目にお求め下さい。

### ◆生活安定資金のご利用を

市では、市内で1年以上住所を有し、勤労者生活安定資金の融資を受けることが出来ない就業者の方に、次のように資金を融資しています。

〈融資限度額〉1人50万円

〈融資利率〉年6.0%

〈融資期間〉3年以内

〈返済方法〉元金均等月賦償還

ご希望の方は越前信用金庫へお申し込み下さい。

### ◆奥越駅伝は11月11日

第16回奥越駅伝競走大会が11月11日（日）午前11時～午後2時、次のコースで行われます。

ご声援下さい。

市役所前出発—新庄—国道158号線—中野町—中津川—南新在家—土布子—森目—土打—松丸—橋爪—南六呂師（折り返し）—伏石—上野—井ノ口—蔵生—木落—佐開—稲郷—国道158号線—新庄—市役所決勝

### ◆戦傷病者、遺族の援護相談

戦傷病者、遺族の援護相談が11月14日（水）午前10時～午後4時まで有終会館で開かれます。



戦傷病者、戦没者遺族等の援護、旧軍人などの恩給叙位、叙勲、未帰

還者の調査などについて、県の専門職員が相談に当たりますので、ご利用下さい。

なお、軍隊資料、部隊長発行履歴引揚証明書、日記、写真、通信文等がある場合はご持参下さい。

### ◆定年退職前職業講習

退職後の再就職を容易にするため3年以内に定年退職を予定されている方を対象に、職業講習が行われています。

講習職種は事務関係と技術関係に分かれ、いずれも1年以内の通信制です。

講習経費は国が負担し、受講生には受講月額1万2,250円の給付金が支給されます。

詳細については大野公共職業安定所（6-2408）へお尋ね下さい。

## お知らせ

### ◆造林の補助金申請を

10%以上造林をした人には、国・県から事業費の約50%の補助金が出ます。

造林を済まされた方は、大野市森林組合（有明町、電話5-0005）へ補助金の交付申請書を提出して下さい。

### ◆来年の転作さらに厳しく

来年度の米の生産調整はさらに厳しくなる見込みで、11月下旬～12月上旬には目標面積がはっきりする予定です。

国は来年度の水田利用再編対策の取り組みについて具体的な詰めに入っていますが、米の需給ギャップが

# 市民カレンダー

11月10日～24日

10(土)	農業祭	9.00～17.00	市民会館	人権相談	13.00～16.00	大野公民館
11(日) 世界平和記念日	奥越駅伝	11.00～14.00	市内一円	休日当番医	内科	鳥山医院
	農業祭	9.00～17.00	市民会館		外科	西川外科医院
12(月)	法律相談	13.00～16.00	商工会議所	行政相談	13.00～16.00	上庄公民館
	胃検診	9.00～11.00	有終会館			
13(火)	市政座談会	13.30～17.00	富田公民館	金融相談	13.00～16.00	商工会議所
	胃検診	9.00～11.00	下庄公民館	少年相談	9.00～12.00	市役所
14(水)	交通事故相談	10.00～16.00	市役所	献血	10.00～15.00	東立通信
	胃検診	9.00～11.00	有終会館	少年相談	9.00～12.00	市役所
15(木) 七五三	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	目で見える福祉展	9.00～17.00	市民会館
	胃検診	9.00～11.00	有終会館	少年相談	9.00～12.00	市役所
16(金)	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	目で見える福祉展	9.00～17.00	市民会館
17(土)	農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館			
18(日) 家庭の日				休日当番医	内科	板橋医院(稲郷)
					外科	金森医院
19(月)	経営相談	13.00～16.00	商工会議所			
	人権相談	10.00～15.00	大野公民館			
20(火)	1歳半児検診	13.00～14.00	有終会館	労務相談	13.00～16.00	商工会議所
	少年相談	9.00～12.00	市役所	行政相談	9.00～12.00	富田公民館
21(水)	ハシカ予防接種	13.30～14.30	大野市医師会館	少年相談	9.00～12.00	市役所
	社会保険年金相談	10.00～15.00	大野織物工業組合	結婚相談	10.00～15.00	有終会館
22(木)	乾側愛育会	13.30～14.30	乾側公民館			
	少年相談	9.00～12.00	市役所	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所
23(金) 勤労感謝の日				休日当番医	内科	九岡診療所
					外科	安間整形外科医院
24(土)						



過日東京でタクシ  
ーに乗った。運転手  
さんが「時たま故郷  
に帰ると、緑が美し  
くて本当に心が休ま  
りますね」と言っていた▼大野市は緑  
の豊かな町である。たいていの家々には  
樹木がある。筆者の家のネコの額ほ  
どの庭にも、わずかながら樹木があり  
春には花が咲き、夏にはセミが鳴き、  
秋には美しく衣替えをして慰めてくれ  
る▼そして市街地をあふれるばかりの  
緑の山々を取り囲む。難しいことは知  
らないが、同化作用によるこれらの緑  
から生まれ出る酸素の量は、はかり知  
れないものがあるだろう▼私たちの古  
くからの祖先も緑と鳥と美しく流れる  
川を友とし、日本特有の文化を築き上  
げて来た。豊かな自然に包まれて毎日  
を生きているとつい、その恩恵を忘れ  
勝ちになる▼もう十一月。つい先日、  
賀状を書いたように思うのだが、早く  
もこの五日は年賀はがきの売出し。間  
もなく雪の季節がしのび寄って来る▼  
冬の厳しい雪国の人々にとって、十一  
月是一年の内でも自然とやさしく会話を  
出来る最後の月かもしれない。木々の  
葉もフィナーレの美しい装いを呈し、  
私たちの目を楽しませてくれる▼市で  
は、春の里・夏の里・秋の里などの公  
園造りに力を入れている。秋の里を訪  
ずれば、落葉踏みかき音を探しながら  
ら、シャボンなど口ずさむのもよか  
ろう▼まだこれからの市民公園ではあ  
るが、これを美しく育て、残していく  
のはだれの責任だろうか。(D生)



有終南小6年生

亀山公園に巣箱取り付け

10月31日有終南小学校の6年生男・女120人が、亀山公園に巣箱の取り付けと、園内の歩道や階段の清掃をしました。

巣箱は夏休みに工作したもので、青や緑・茶などきれいな色を塗ったものや、杉皮を張りめぐらせたものなど傑作ばかり。

「これはメジロの箱、あれはシジュウカラの箱」と相談しながら、小鳥の来そうな木を選んで50個を取り付けました。

女子は落ち葉が舞い散る歩道や階段を2時間できれいに清掃しました。

市民カレンダー

11月25日～12月9日

25	日	市民バドミントン大会	8.00～15.00	大野高校	休日当番医 内科 高井医院(日吉町) 外科 山川医院(伏石)
26	月	火災予防週間 行政相談	13.00～16.00	下庄公民館	◆くらしの講座  どなたでも自由に参加出来ます。 〈日 時〉11月19日(月)午後1時30分～3時30分 〈会 場〉阪谷公民館 〈テーマ〉バランスのとれた食生活 〈講師〉奥越農業改良普及所生活改善課長 大家紀子氏
27	火	少年相談	9.00～12.00	市役所	
28	水	少年相談 結婚相談	9.00～12.00 10.00～12.00	市役所 有終会館	
29	木	少年相談 心配ごと相談	9.00～12.00 9.00～12.00	市役所 市役所	
30	金				
1	土	歳末助け合い運動			
2	日				休日当番医 内科 齊藤医院 外科 養口医院
3	月	税務相談 経理相談	10.00～16.00 9.00～16.00	商工会議所 商工会議所	
4	火	人権週間 経理相談 少年相談	9.00～16.00 9.00～12.00	商工会議所 市役所	
5	水	ハシカ子防接種 結婚相談	13.30～14.30 10.00～15.00	大野市医師会館 有終会館	少年相談 9.00～12.00 市役所
6	木	社会保険年金相談 心配ごと相談 少年相談	10.00～15.00 9.00～12.00 9.00～12.00	大野織物工業組合 市役所 市役所	◆健康づくり冊子の訂正 先日市内全戸に配布しました冊子「あすへの健康づくり」の3ページ上段の表中、ビタミンB <sub>1</sub> 98.1はビタミンB <sub>2</sub> 98.1の誤りです。 訂正しおわびします。
7	金	経営相談	13.00～16.00	商工会議所	
8	土	大雪			
9	日				休日当番医 内科 阿部病院 外科 広岡医院

## 多い石油ストーブの出火

# 点検・取り扱いに注意を

11月26日～12月2日は秋季火災予防運動期間です。

最近、一般家庭やアパートなどの火災が多くなっています。

幸い大野市では9月末現在の火災



件数は12件と、昨年同期より6件少なくなっていますが、これから寒さが厳しくなるにつれて、暖房器具など火気取り扱いが多くなる11～12月は、毎年火災が多くなります。

原因は、石油ストーブ・たき火・寝たばこ・フロかまどなどの不注意によるものです。

大野地区消防本部では、①石油ストーブの点検をし、正しい取り扱いをする②ストーブの上では洗たく物を乾燥しない③老人・幼児の犠牲者を出さないため、家族や隣り近所と協力し合う——などを実行するよう呼び掛けています。

### ◆お年寄りの人材を求めています

お年寄りの経験豊かな知識や技能を社会教育活動に生かし、生きがいを高めていただくと共に、若い世代へ伝承するため、高齢者(60歳以上)の人材を求めています。

計画では12月下旬までに4回指導者としての研修を受け、来年1月から派遣活動に携わっていただく予定です。

研修された方は指導者として登録されます。

指導は郷土史・家庭教育・郷土芸能・郷土料理・青少年問題をはじめ盆栽や園芸・書画・レクリエーションなど幅広い分野になっています。

あなたもこの事業に参加しませんか。参加ご希望の方は、市教委社会教育課(6-1111内線405)へお申し込み下さい。

### ◆難病見舞金の申請

難病と闘っておられる方を激励するため、市は特別見舞金を差し上げることになっています。

対象は1年以上市内に住み、下記にあげた難病のため、6ヵ月以上入

院しているか通院している方です。

該当される方は申請書を2月28日までに、市保険衛生課(6-1111内線271)へ提出して下さい。用紙は同課にあります。

〈難病の種類〉ペーチェット病、多発性硬化症、重症筋無力症、全身性エリテマトーデス、スモン、再性不良性貧血、サルコイドーシス、筋萎縮性側索硬化症、強皮症、皮膚筋炎多発性筋炎、特発性血小板減少性紫斑病、結節性動脈周囲炎、潰瘍性大腸炎、大動脈炎症候群、ビュルガー一病、天疱瘡、脊髄小脳変性病、クローン病、難治性肝炎の劇症肝炎、悪性関節リウマチ、橋本病、下垂体機能障害、ネフローゼ症候群、突発性難聴、溶血性貧血、肺線維病、突発性心筋症、免疫不全症候群、脳脊髄血管異常、慢性腎炎、網膜色素変性症、メニエール病、慢性すい炎、若年性高血圧症、原発性肺高血圧症特発性門脈圧亢進症、肝内胆汁うっ滞、シェーブレン病、アミロイドーシス、特発性非感染性骨壊死症、後縦じん帯骨化症、難治性の肝炎、育成疾患(心臓、じん臓、その他先天性内臓疾患、以上の病気は0～18歳)

先天性代謝異常疾患(ウィルソン病先天性リネン症、フェニルケトン尿症、先天性無ガンマクロフリン血症、ミスチン尿症、ホモシチン尿症、楓糖尿症、ガラクトース血症血友病、以上の病気は満1歳から小学校就学期に達しない者)

### ◆16ミリ映写機操作技術認定講習

16ミリ映写機操作技術認定講習会が次のとおり開かれます。

〈日 時〉11月29・30日午前9時30分～午後5時

〈場 所〉大野市役所大会議室

〈対 象〉一般市民50人

〈申し込み〉11月26日までに市教委社会教育課へ

〈経 費〉400円(テキスト代他)

### ◆大野・五箇郵便局が移転

中荒井地籍で新築移転工事が進められていた大野郵便局がこの程完成し、11月19日(月)から新局舎で業務が始まります。



なお、五箇郵便局(西勝原)は廃局になり、新しく大野元町郵便局と名称が変わって同日から業務が始まります。

新しい所在地は次のとおりです。  
大野郵便局 大野市北部土地区画整理区域54街区8

大野元町郵便局 大野市元町8番12号(福井相互銀行横)

大野郵便局では新築落成を記念して、12月1・2日、郵政事業資料展切手展、児童生徒作品展などを催します。

### ◆55年家計簿のあつ旋

大野市貯蓄推進委員会は、来年の「明るい生活の家計簿」を1冊190円であつ旋します。

品物は11月26日から、市役所生活環境課において、現金引き換えでお分けします。

数に制限がありますので、お早めにお求め下さい。